

まちづくり交付金 事後評価方法書

鉄輪温泉地区

平成 2 1 年 5 月

大分県別府市

(1) 成果の評価

1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標 1 : 鉄輪温泉地区の観光客数

A : 事前評価時の『従前値』の求め方

①従前値の基準時点	「平成 15 年観光動態要覧」結果調査時（平成 15 年 12 月 31 日時点）
②実施主体	別府市建設部道路河川課（まちづくり交付金主管課）
③計測手法	平成 15 年（平成 15 年 1 月～12 月）の観光動態調査における鉄輪温泉地区の観光客数である、2,980,000 人を『従前値』とした。

B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成 21 年 8 月
⑤実施主体	別府市建設部道路河川課
⑥データの計測手法	平成 21 年 8 月公表の「平成 20 年観光動態要覧」を用い、1 年間（平成 20 年 1 月～12 月）の鉄輪明礬地区の観光客数を把握する。
⑦評価値の求め方	平成 15 年～平成 16 年までの推移は、事業による効果ではないため推計からは除外する。また、平成 20 年の値は社会情勢の変化による外的要因が強いため、推計から除外する。平成 17 年から平成 19 年にかけての経年変化から回帰分析によって平成 21 年観光客数を予測する。

⑧確定／見込みの別		確定	
	●	見込み	

C : フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップの必要性	●	あり	
		なし	
⑩計測時期	平成 23 年 8 月		
⑪実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑫計測手法	平成 23 年 8 月公表の「平成 22 年観光動態要覧」によって、平成 22 年の鉄輪明礬地区の観光客数を確定値とする。		

指標 2 :		湯けむり散歩の参加者数	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	「湯けむり散歩」の平成 15 年度の実績値（平成 16 年 3 月 31 日時点）		
②実施主体	別府市建設部道路河川課（まちづくり交付金主管課）		
③計測手法	NPO 法人鉄輪湯けむり倶楽部の主催する「湯けむり散歩」の平成 15 年度（平成 15 年 4 月～平成 16 年 3 月）の実績値の問い合わせにより、950 人を『従前値』とした。		
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	平成 21 年 7 月		
⑤実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑥データの計測手法	湯けむり散歩の参加者数は、イベントを実施している「NPO 法人鉄輪湯けむり倶楽部」に問い合わせを行って年間参加者数の把握を行う。		
⑦評価値の求め方	平成 21 年の利用者は、年間開催予定数に過年度の 1 回あたりの平均参加者数を乗じて算出する。		
⑧確定／見込みの別		確 定	
	●	見込み	
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性	●	あ り	
		な し	
⑩計測時期	平成 23 年 4 月		
⑪実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑫計測手法	湯けむり散歩を実施している NPO 法人鉄輪湯けむり倶楽部への問い合わせによって平成 22 年度の湯けむり散歩の参加者数を把握する。		

指標3：		むし湯温泉の入場者数	
A：事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の 基準時点	「平成15年観光動態要覧」結果調査時（平成16年3月31日時点）		
②実施主体	別府市建設部道路河川課（まちづくり交付金主管課）		
③計測手法	平成15年度（平成15年4月～平成16年3月）の鉄輪むし湯温泉の入場者である約20,000人を『従前値』とした。		
B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	平成21年8月		
⑤実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑥データの 計測手法	平成21年8月公表の「平成20年観光動態要覧」を用い、平成20年のむし湯温泉の年間利用者数を把握する。		
⑦評価値の 求め方	平成21年のむし湯温泉の入湯者数は、平成17年以前の極端な数値を除いて行うこととし、平成18年から平成20年までの経年変化に基づいて、回帰分析によって算出した。		
⑧確定／見 込みの別		確 定	
	●	見込み	
C：フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップ の必要性	●	あ り	
		な し	
⑩計測時期	平成23年8月		
⑪実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑫計測手法	平成23年8月公表の「平成22年観光動態要覧」によって、平成22年度の鉄輪むし湯の観光客数を確定値とする。		

指標 4 :		通りの歩行者数	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	交通量調査時点「平成 16 年 8 月 8 日（日） 7 時～19 時」		
②実施主体	別府市建設部道路河川課（まちづくり交付金主管課）		
③計測手法	平成 16 年に実施したみゆき坂、いでゆ坂の交通量調査における歩行者数である 4,470 人を『従前値』とした。		
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	平成 21 年 9 月 6 日（日）		
⑤実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑥データの計測手法	通りの歩行者数は、従前値で把握したみゆき坂といでゆ坂の 2 箇所のポイントで歩行者交通量の実態調査を実施する。 実施は、前回同様に 7:00～19:00 の 12 時間調査とし、道路河川課が実施する。		
⑦評価値の求め方	交通量調査により、計測した値を評価値とする。		
⑧確定／見込みの別	●	確 定	
		見込み	
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性		あ り	
	●	な し	
⑩計測時期	平成 23 年 8 月		
⑪実施主体	別府市建設部道路河川課		
⑫計測手法	同様の方法で交通量調査を行い、計測した値を評価値とする。		

(2) 実施過程の評価

1) モニタリングの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

なし

C : 事後評価時の確認方法

①時 期

②確 認 先

③確認方法

2) 住民参加プロセスの実施状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

「鉄輪温泉地区まちづくり整備事業受入協議会」「NPO 法人鉄輪湯けむり倶楽部」「NPO 法人鉄輪共栄会」等の団体と事業の進め方や事業成果についての協議会を随時実施する。

C : 事後評価時の確認方法

①対 象

協議会の実施状況について確認する。

②時 期

交付終了年度 (平成 21 年 7 月)

③確 認 先

別府市建設部道路河川課

④確認方法

議事録等の確認により協議会の意向について確認する。

3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認

A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
イ 都市再生整備計画に記載しなかった
ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

「NPO 法人鉄輪共栄会」等の団体と事業成果について意見交換会を実施する。

C : 事後評価時の確認方法

①対 象

「NPO 法人鉄輪共栄会」等の地元団体

②時 期

事業終了後 (平成 22 年 7 月)

③確 認 先

別府市建設部道路河川課

④確認方法

事業計画による事業の成果について確認する。

(3) 効果発現要因の整理

①時 期	平成 21 年 10 月
②実施主体	別府市建設部道路河川課
③検討体制	関係各課（都市政策課、公園緑地課、温泉課、観光まちづくり課）へ意見照会を行い、意見の集約を行った。

(4) 今後のまちづくり方策の作成

①時 期	平成 21 年 10 月
②実施主体	別府市建設部道路河川課
③検討体制	関係各課（都市政策課、公園緑地課、温泉課、観光まちづくり課、商工課、政策推進課）へ意見照会を行い、意見の集約を行った。

(5) 事後評価原案等の公表

	原案の公表	評価結果(最終)の公表
①時 期	平成 21 年 11 月	平成 22 年 3 月
②実施主体	別府市建設部道路河川課	別府市建設部道路河川課
③公表方法	道路河川課窓口での閲覧及びホームページに掲載して公表する。また、市報にて原案公表の周知を行う。	道路河川課窓口での閲覧及び市報・ホームページに掲載して公表する予定。(1年間)

(6) まちづくり交付金評価委員会の審議

①時 期	平成 21 年 9 月～11 月
②実施主体	別府市建設部道路河川課
③設置・運用方法	学識経験者及び市内各団体の有識者を中心とした評価委員会を設置し、要綱を制定して運用する予定。

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

①聴取方法	予定なし
-------	------

※ (3) ～ (6) の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

①予算措置の状況	<input type="checkbox"/> ア 費用は発生しない <input checked="" type="checkbox"/> イ 費用は発生するが、予算措置を講じている <input type="checkbox"/> ウ 費用は発生するが、予算措置は講じていない <input type="checkbox"/> エ その他 ()
----------	---

都道府県名	大分県
市町村名	別府市
地区名	鉄輪温泉地区
計画期間	平成17年度～平成21年度
作成者	部署 建設部道路河川課
	役職 主査
	氏名 松屋 益治郎
連絡先	T E L 0977-21-1111
	F A X 0977-22-9478
	E-mail cen-co@city.beppu.oita.jp